

議員特別研修実施報告書

報告議員名	菅原亀代嗣	報告日	令和2年1月14日
調査研究・研修等 名 称	① 東京都千代田区永田町 自治振興セミナー ② 東京都中央区京橋 地域包括ケア特別講座		
実 施 日	令和元年10月10日(木)～ 同年10月11日(金)		
会 場	① 東京都千代田区永田町 全国町村会館 ② 東京都中央区京橋 八重洲カンファレンスセンター		
調査研究・研修等の 概 要	① (1) 転換期を迎えた日本の地方 (2) 地方自治体が担う医療介護の今後 (3) 地方議会改革と政策立案機能 ② 地域福祉政策の立案に向けて		
調査研究・研修等の 成果と感想	① (1) 転換期を迎えた日本の地方 ・いまの日本は「自県至上主義」、空港が各県に、全国で97、その9割以上が赤字。 ・政令市の最低基準人口70万人を割る県が増えてくる。 ・救急活動は市、病院は県などの弊害。 よって、市と国の中間業者のような県は、不必要である。 (2) 地方自治体が担う医療の今後 ・医療費の負担割合を再考すべき。 ・高額医療費の負担を再考すべき。 ・重度化予防を推進する。 (3) 地方議会改革と政策立案機能 ・議員報酬について 議員のなり手不足(特に町村)。 ・議員定数について 常任委員会の数を基準とすべき。 ② 地域福祉政策の立案に向けて ・これからの福祉政策を考える視点。 ・介護給付と保険料の推移。 ・これからの地域づくり戦略。 ・「通いの場」 高知市、荒川区。 ・地域ケア会議 愛知県豊明市、奈良県生駒市、埼玉県和光市。 ・健康寿命の延伸。		

※1調査研究・研修等の成果を証する書類の写しを添付してください。

※2調査研究・研修等に要した費用の支出を証する書類を添付してください。